

2006日豪交流年

2006年は、「日豪交流年」の年です。「日豪交流年」とは、日本とオーストラリア間の「文化・芸術・観光・教育・科学技術・知的交流・スポーツ」など幅広い分野で交流活動を行うことにより、相互理解を深め、結びつきを強め、人々のふれあいを促進することを目的に実施されるイベントです。オーストラリアと日本において様々なイベント開催が予定されており、6月には「日豪友好協力基本条約署名30周年」の記念式典が行われます。

ウルル (エアーズロック) (1) / (2) : オーストラリア大陸の中心にある世界最大の一枚岩でできた岩山。古くから先住民アボリジニの聖地として崇められています。

シドニーオペラハウス (3) / (4) : ベネロング岬の先端にある「シドニーオペラハウス」。シドニーのランドマーク、「世界三大美港」のひとつとしても有名です。

グレートバリアリーフ (5) / (6) : オーストラリアの東海岸にある長さ2000kmにわたる世界最大のサンゴ礁帯「グレートバリアリーフ(5)」。「ハートリーフ(6)」はグレートバリアリーフのウィットサンデー諸島にある「ハート型」をしたサンゴ礁です。

オーストラリアの花 (7) / (8) : 「ゴールデンワトル(7)」はオーストラリアを代表する花で、国花として指定されており、春のはじめに黄色い小さな花を咲かせます。「ボトルブラッシュ(8)」はオーストラリア東部・南東部に広く分布し、初夏にブラシ状の鮮やかな赤い花を咲かせます。

オーストラリアの動物や鳥 (9) / (10) : 「コアラ(9)」は友好の証として1984年に名古屋市の東山動物園をはじめ全国3ヶ所の動物園に2頭ずつ贈られました。コアラの他にも、笑い声のような鳴き声の「ワライカワセミ(10)」をデザインしています。



2006日豪交流年 特殊通信日付印

使用局 (A) 定例局

(B) 札幌、仙台、横浜、東京、長野、名古屋、大阪、岡山、福岡の各中央郵便局

使用日 (A) 5月23日(火) から29日(月)

(B) 5月23日(火) のみ



(A) 手押し用



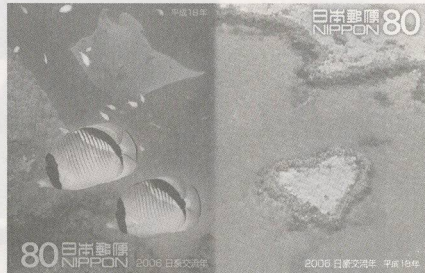
(B) 記念押印機用

2006日豪交流年

2006 AUSTRALIA-JAPAN Year of Exchange



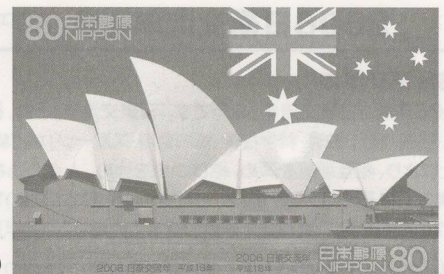
(1)



(5)



(7)



(4)



(9)

種類 80円郵便切手

意匠 (1) オーストラリア国旗とウルル・(2) カンガルーとウルル / (3) シドニーオペラハウス・(4) オーストラリア国旗とシドニーオペラハウス / (5) グレートバリアリーフ・(6) ハートリーフ / (7) ゴールデンワトル・(8) ボトルブラッシュ / (9) コアラ・(10) ワライカワセミ

シート構成 10枚(縦5枚・横2枚) ※1枚から販売します。

発行日 平成18(2006)年5月23日(火)

版式刷色 グラビア6色

印面寸法 縦35.6mm・横28.0mm

シート寸法 縦222.5mm・横93.5mm

2006日豪交流年

2006 AUSTRALIA-JAPAN Year of Exchange



発行日: 平成18(2006)年5月23日(火)

<http://www.kitte-design.jp>

郵便局
POST OFFICE